

ようこそ先輩 「夢をかなえる方法」

去る6月11日(月)5校時に弁護士の下地聡子氏を講師にお招きし、4年生以上を対象に「夢をかなえる方法」と題して、「ようこそ先輩」の講話会を行いました。

沖縄合同事務所で弁護士として活躍している下地聡子さんは、18年前に松田小学校を卒業しました。下地さんは、初めに「弁護士」のお仕事についてお話してくださいました。導入で、TVドラマの「リーガルハイ」や「99.9% 刑事専門弁護士II」中に登場するガッキー(新垣結衣)や松潤(松本潤)、アニメ「名探偵コナン」のコナンの母の妃英理等、が弁護士として活躍していると、子ども達の興味をひきつけました。弁護士は、裁判で刑事弁護のように、悪いことをした方の事情をお話して、罪を軽くしたりすることや、民事裁判のように、争いごとを解決するために尽力することもあるとのことでした。小学生とも関わることがあるそうで、いじめや両親の離婚等、人生で大変なことがおこったとき、法律を使って解決する方法を考えることもお仕事の一つだとお話していました。その他にも社会をよくする活動をしており、最近ではドイツにある米軍基地を訪問して、沖縄の米軍基地のあり方を考えることもしているそうです。

その後、「貴方はどんな夢をもっていますか?」と子ども達に訪ねました。農家、キャビンアテンダント、プログラマー、ユーチューバーと答える子ども達に、自分の子どもの頃はユーチューバーという職業はなく、時代とともに夢が変わることをお話していました。

小学校で描いた夢をかなえるための方法は、「**目標を立て、目標を達成するための方法を考え、実行する**」で例えば、部活動で大会で優勝したいという目標を立て、そのために練習に励み、大会で頑張ります。でも、優勝を実現するための練習は、すごくハードできついと思います。目標を達成するためにがんばる途中は、きついことのあるのです。きついときには、目標が実現できたら、どんな楽しいことがおこるのか、考えるとい

と思います。例えば、ユーチューバーのひかきさんは、ユーチューバーになってみんなを楽しませたいという夢を達成するために、トップユーチューバーの方の研究をする努力を徹底的にし、動画のための機材を購入するために食事を削ってストックに貯金をし、コンテストで負けても負けても何度でも応募したそうです。自分がユーチューバーになって、みんなを楽しませることができたことをいつも思い浮かべていたそうです。

三代目J soul brothersのメンバーは、カッコいいダンスを踊る人を研究し、それをまねて、辛い練習を繰り返し、百回オーディションを落ちてあきらめなかったそうです。何度も自分が舞台上に立ち脚光を浴びる場面を夢見ていたそうです。

勉強をすることやスポーツをすることは、「**目標を立て、達成するための方法を考え、実行する。**」ことの繰り返しです。やりたいことを見つけてやり遂げるために大いに役に立つのです。

夢があることは、とても素晴らしいことです。夢がなくても、これは好きだということを見つけてください。私は、本が好きでした。小学校4年生の時の将来の夢は「作家になること」でした。本について分掌を書くことがとても楽しかったです。

夢を実現するための努力はとてもきついです。弁護士になるための司法試験の勉強はとてもきつかったです。でも、自分が弁護士になったときのことを考えながら、きついことを頑張りました。皆さんも学校に行くことがきついなあと、勉強することがきついなあとと思うことがあるかもしれません。そのときは、自分が将来どうなったらうれしいか、ワクワクすることを考えてください。

夢があれば、目の前にあることは頑張れます。ぜひ、これからも素敵な松田小学校で頑張ってください。と、お話しを終えました。

下地さんのお話を聞く、子ども達の顔は真剣そのもので、自分の夢の実現にむけて、瞳がきらきらと輝いて見えました。



写真3 講話会の様子



写真4 講師を囲んで

講師に対する児童のお礼状より

- さとこ先生、今日はおいそがしい中、お話をしてくださり、ありがとうございました。私のしょう来のゆめは、バレー選手になることです。なので、スポーツは好きで楽しくやっています。これからもスポーツをつづけ、ゆめをかなえていきたいです。また、べんごしのお仕事についてもおしえていただき、べんごしがどんな仕事をしているのかが、よくわかりました。私は、今、楽しくやっていることはつづけていき、ゆめにむかってがんばりたいです。(4年 女子)
- 今日のさとこ先生のお話を聞いて、部活動や勉強をイヤだと思っても、夢をかなえるためには、ほりなげることなく、やりとげないといけないということがわかりました。なので、私は、なんでもチャレンジしてがんばっていきたいと思いました。私も夢をかなえるために努力をしていきたいです。今日は、お忙しい中、お話をしてくださり、ありがとうございました。(5年 女子)
- 聡子先生、今日はお忙しい中、僕達のためにお話をしてくださり、ありがとうございました。僕は将来、「大工」になりたいと思っています。聡子先生がお話ししてくださったのは、弁護士の仕事のことでしたが、仕事の世界はすべて同じことがいえると思っています。だから、これからも将来に向かって頑張っていきたいです。(6年男子)